



チェコ共和国プラハにて、現地の学生と(2018年)

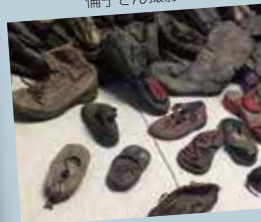


チェコ共和国  
プラハセマフォル劇場にて(2018年)

ゲスト  
登坂倫子さんより



ポーランド・アウシュビッツにて  
倫子さん撮影



## 『それは、わらしべ長者の物語のように…』

海の向こうからここ世田谷区に流れ着いた小さな物語が、いつのまにか地域の方達の手によって大きく変化していきました。「禎子と千羽鶴」は、アメリカ人が書いたヒロシマの子供劇「A Thousand Cranes」を私が翻訳、脚色した作品です。それが、どうやってこのせたよんに根付き、続いているかを、お話しさせていただきます。そしてそれは、ヒロシマとオランダの二人の少女、禎子とアンネに繋がっていくのです。今、私たちが先の見えない不安の中、結果を追うのではなく、足元の「みんなでやったら楽しい事」を続けてきた「物語」の持つ力についてのお話になると思います。ぜひ、いらしてください。

A Thousand Cranes ~禎子と千羽鶴~  
演出、脚色、翻訳 登坂倫子

studio unseen  
上演「アンネの日記」より(2019年3月)



原爆ドーム設計者ヤン・レツルさんの出身地、ナーホド市にて、地元の中学生、高校生と(2018年)



『青く禎子と千羽鶴によせて』

作詞・作曲 KanAsami

あの日 見あげた空は

どこまでも青くすんでいて

見えない明日でさえも

つづくと思っていた

だれのものでもない未来

うばったあの光

それでも進むことだけは

やめたりしない

♪♪今を生きて 今をこえて

明日をつないでいくのさ

青に祈りをさげべ 明日を信じ

希望いだき 未来へつないでいくのさ

泣いて笑って

♪♪くりかえし

この青に祈りを



youtube

<https://www.youtube.com/watch?v=SFk2RTHQKXU&list=PLAE491E9B7D5346FF&index=20>

●世田谷区立瀬田四丁目旧小坂緑地 東京都世田谷区瀬田4-41-21

アクセス (バスを利用の場合)

- 東急田園都市線「二子玉川駅」より:成育医療センター行き「玉31」、美術館行き「玉32」→「日産玉川病院」下車、徒歩2分
- 小田急線「成城学園前駅」より:二子玉川駅行き「玉07」→「吉沢」下車、徒歩7~8分

せたよんフィールドミュージアム <http://www.re-forest.com/seta4/>

お問い合わせ **せたぼん・瀬田の本棚事務局** info@mizubedesign.org 080-3007-5413(村上)

瀬田四丁目旧小坂緑地利活用の取組みく世田谷区みどり33推進担当部公園緑地課施設管理担当) このプログラムは、世田谷区が運営する瀬田四丁目旧小坂緑地利活用検討会議の選定を受けて実施するものです。

